

# 藝文協だより

第216号

平成24年1月  
社 富山県芸術文化協会  
〒930-0096 富山市舟橋北町7-1  
県教育文化会館内  
☎(076)441-8635(内線123)

## 平成24年度事業計画案決まる

「とやま世界こども舞台芸術祭2012」を7月31日(火)～8月5日(日)に開催



## 第47回理事会

社団法人富山県芸術文化協会の第47回理事会は、平成23年12月13日(火)富山県民会館304号室において笹林一樹県生活環境文化部参事を来賓に迎え、理事、参事、監事、事務局幹事など約100名の出席を得て開催しました。

役員の変更案、平成24年度事業計画案と予算案の骨子に続いて平成23年度事業経過報告が審議され、いずれも承認されました。

平成24年度の事業として、次の案件が審議、承認されました。7月下旬から8月初旬にかけて「とやま世界こども舞台芸術祭2012」を開催します。第18回富山県いけばな公募展(7月上旬)、第61回富山県芸術祭(6月～2月)、第37回富山県青少年美術展(9月中旬)、第35回富山県こどもフェスティバル(11月上旬)、芸術文化指導者招へい事業、芸術鑑賞(平成25年3月中旬)をそれぞれ例年通り実施します。

県内文化団体海外公演事業では、こどもバレエ遼寧省派遣事業(8月)(日中友好交流事業)、日韓友好交流事業、チェコ・プラハ派遣事業(12月)を予定しています。

この他、ハンガリー・バライオン美術キャンプ、ハンガリー・ハイドゥービハール県コーシユ・カロイ美術工芸学校への派遣事業などを予定しています。

受託事業として、県民芸術文化祭2012総合フェスティバル(9月)、県民ふれあい公演、中央通アートプロムナード及びびくぎんアートギャラリーも例年通り開催します。

また、共催事業として、第67回富山県美術展(6月)、美の祭典 越中アートフェスタ2012(11月)が行われます。

県立文化ホールや新利賀山房等で行われる「とやま舞台芸術祭2012」は、9月30日に、利賀芸術公園・新利賀山房で邦楽公演を、利賀山房で音楽朗読劇&洋舞公演を行い、11月24日は富山県民会館において、オペラ公演を開催いたします。

平成23年度芸術鑑賞 ダンスファンタジー「マッチ売りの少女」  
 チェコ・プラハボヘミアバレエ団と可西舞踊研究所による合同公演



平成23年12月17日(土)と18日(日)の2日間、平成23年度芸術鑑賞ダンスファンタジー「マッチ売りの少女」を富山県高岡文化ホールにて開催しました。

第1部のバレエコンサートは、ボヘミアバレエ団による「パレヨン・パ・ド・ドウ」、「ウインナ・ワルツ」から始まり、可西舞踊研究所の「森の舞踏会」、「Songs of Birds」うたごえ」など計9演目を披露しました。ボヘミアバレエ団の鍛えぬかれた高い技術と研ぎ澄まされた表現力、可西舞踊研究所のダンサーたちが繰り広げる感情豊かな渾身のパフォーマンスに、観客らは目を瞠りました。

第2部は、ボヘミアバレエ団と可西舞踊研究所の合同公演ダンスファンタジー「マッチ売りの少女」(台本：宮島春彦、作曲：八幡茂、演出：振付：可西晴香)を上演。

この舞台は、「マッチ売りの少女」に「みにくいアヒルの子」「赤い靴」「ずすの兵隊」など、複数のアンデルセン童話を組み込んだ物語ダンスで、平成20年の「第1回とやま世界

子ども舞台芸術祭」で上演された際に、舞台を見たプラハ・バレエ・コンセルヴァトワールの関係者から、作品提供と指導者の派遣をして欲しいとの申し出が芸文協にあり、チェコ公演が実現。平成21年12月にはチェコ国立スタヴオフスケー(エステート)劇場において、可西舞踊研究所・可西晴香代表がチェコの国立劇場で演出・振付をするという、日本人として初めての快挙を為し遂げ、チェコ初演は大成功を収めました。

このチェコ版公演は現地で再演を重ね、チェコ国立劇場の人気レパートリーのひとつとなっています。今回は、ボヘミアバレエ団4名と可西舞踊研究所がそれぞれの持ち味を最大限に生かした素晴らしい共同作品を創り上げました。数々の印象的なシーンや心揺さぶる音楽がより一層観る者を魅了しアンデルセンの美しくも哀しい幻想的な世界へと誘いました。

また、この合同公演によって出演者たちは互いに刺激し高め合い、今後の活動への励みとなりました。





# とやま世界こども舞台芸術祭2012 プレ公演

今年7月31日(火)から開催の「とやま世界こども舞台芸術祭2012」をPRするプレ公演を昨年12月中旬に行いました。

海外からお招きする団体と県内の団体が共演するプレ公演は、9月にはハンガリーから劇団ブレイヤーズ・スタジオ・デブレツェンが招かれ、今回はチエコからボヘミアバレエ団をお招きして上演しました。

12月10日(土)入善町民会館(コスモホール)では、

可西舞踊研究所と和田朝子舞踊研究所が出演。「雪に舞う：蝶」(可西舞踊研究所)、「レクニック」(和田朝子舞踊研究所)など、全15演目を披露しました。



ボヘミアバレエ団



和田朝子舞踊研究所

12月15日(木)県部市国際文化センター・

コラーレの公演では、可西舞踊研究所と藤間松山社中が出演し、「秋の手紙」(可西舞踊研究所)、「長唄 手習い子」(藤間松山社中)など、全12演目を上演。

ボヘミアバレエ団は、クラシックバレエの名作「パピヨン」(パ・ド・ドウ)、「コンテンポラリーダンス」(インディゴ・ローズ)、チエコヤスロヴァキアのフォーク・ダンスなど、多彩なプログラムと高い技術で来場者を惹きつけました。



藤間松山社中



可西舞踊研究所

# 美の祭典 越中アートフェスタ2011

「美の祭典 越中アートフェスタ2011」が、平成23年11月26日(土)から30日(水)まで、富山県民会館の美術館と展示室、ギャラリーを会場として開催されました。

今回から、富山県内在住者だけでなく、富山県に居住したことがある方も出品が可能となり、平面部門で608点、立体部門で107点と、昨年を52点上回る715点の作品の応募がありました。

各ジャンルの審査員による厳正な審査の結果523点が入選し、平面部門では、石仙伸夫氏の「不思議なロープ」が、立体部門では、米元優暉氏の「Extending Impact」が大賞を受賞、また5歳の村石葉奈さんが優秀賞を歴代最年少で受賞し、大きな話題となりました。

表彰式後には、パネリストに、画家の木下晋氏、2010年度越中アート大賞受賞者の竹原美也子氏、県立近代美術館の若松基氏を迎え、「可能性の発掘」と題したシンポジウムが行われました。



審査員による作品解説

また、期間中は、入賞・入選作品の展示や審査員等による作品の解説・講評に加え、私のお気に入りとして、入賞作品(佳作を除く)の中から、一番好きな作品を選んで投票すると抽選で県内有名美術作家による色紙など素敵な賞品が当たる交流事業や学生によるアートマーケット、また、子どもを対象とした絵画ワークショップが行われました。絵画ワークショップでは、県下の幼稚園、保育園児が「笑顔の花」ファンタジックストーリーをテーマに、おとぎ話の中から花が出てくる物語の一場面を、みんなが笑顔になるようにと願いを込めて共同制作しました。

26日から30日までの本展には10,013人が来場し、会期終了後、主な入賞作品は、県高岡文化ホール、北日本新聞社新川支社ギャラリー、北日本新聞砺波支社ギャラリーを会場とした巡回展で平成23年12月下旬まで展示されました。

昨年12月7日に、同フェスタで実行委員・審査員を務めて頂いておりました高岡市美術館長の遠藤幸一先生が急逝されました。遠藤先生は、同フェスタだけでなく県展でもその指導力と審美眼をいかに発揮され、審査会を力強く公平に指導されました。お人柄も温厚で、これからは県美術展の炯眼として活躍して頂けると思っていただけに痛恨の極みです。

# 平成23年度 芸術文化指導者招へい事業



(洋舞部門) ロベルタ・ポスピシロヴァー先生

## 【洋舞部門】

(松下美規プロデューサー)

平成23年12月10日(土)・11日(日)・

12日(月)・14日(水)

大川都バレエ教室スタジオ、  
可西舞踊研究所富山スタジオ、  
高岡第一学園幼稚園教諭保育  
士養成所、可西舞踊研究所高  
岡スタジオ

講師Ⅱロベルタ・

ポスピシロヴァー先生

(チエコ・クラシックバレエ)

プラハ・バレエコンセルヴァト

ワール教師のポスピシロヴァー

先生に、小学生から一般まで幅広

い年代を対象に、受講者のレベルに合わせて、腕と指の形やプリエなどクラシックバレエの基礎的な動きのレッスンを行って頂きました。熱のこもった指導に、受講者は集中してレッスンに取り組んでいました。



(吹奏楽部門) 前田綾子先生

## 【吹奏楽部門】

(加納佑成プロデューサー)

平成23年12月10日(土)・11日(日)

射水市立大門中学校、

富山県立呉羽中学校

講師Ⅱ前田綾子先生(フルート)

東京佼成ウインドオーケストラ

のフルート奏者で、洗足学園音楽

大学非常勤講師の前田先生に、中・高生を対象に指導して頂きました。奏法の指導のほか「カルメン」間奏曲といったフルートの名曲の実演もあり、参加した生徒は技術だけではなく感性も磨くことが出来たことでしょうか。



(吹奏楽部門) 菊本和昭先生

平成23年12月26日(月)・27日(火)  
富山市民芸術創造センター、  
射水市立大門中学校  
講師Ⅱ菊本和昭先生

(トランペット)

NHK交響楽団契約団員の菊本

先生に、小・中・高校生、大学生、

一般の幅広い世代を対象に、トラン

ペットの基本奏法、練習法を指導

して頂きました。よりよい演奏に

向けた呼吸法などバラエティに富

んだ内容で、講習後には受講生か

ら積極的に質問が出るなど、熱気あるワークショップとなりました。



(演劇部門) イシュトヴァーン・ピンツェーシュ博士

## 【演劇部門】

(舟本幸人プロデューサー)

平成23年12月21日(水)・22日(木)

高岡第一学園附属第二幼稚園、

水見市立十三中学校、

高岡第一高等学校、

富山県立志貴野高等学校

講師Ⅱイシュトヴァーン・

ピンツェーシュ博士

(ハンガリー・演出家)

ハンガリー国立ベシュティ・マ

ジャール劇場演出家のピンツェー

シュ先生による幼児から中・高生

大人を対象としたワークショップ

では、身体を動かす楽しさをわか

りやすくユーモアを交えて教えて

頂きました。ハンガリーのクリス

マソングに合わせてステップを踏むものや、参加者同士ペアになり相手に身体を預けて信頼を築くもの、動物のお面を使用したゲームや即興劇など内容は多岐にわたり、受講者は、身体を動かすことで表情が自然と豊かになることを実証的に楽しく学びました。

## 計 報

昨年12月7日に高岡市美術館長で芸文協事務局参与の遠藤幸一先生が、同月13日に、芸文協元参事の福井宗寿先生がご逝去されました。

お二方には、富山県の芸術文化の振興と発展や芸文協の事業に対して多大なご貢献をいただきました。ここに深く感謝いたしますとともに、ご冥福を心からお祈りいたします。





小泉 博(旭日双光章)・小泉邦子(北日本新聞文化功労賞)

「ご夫妻を祝う会」

この度、小泉博芸文協会長が平成23年度秋の叙勲で旭日双光章を、邦子夫人が平成23年度北日本新聞文化功労賞を受賞され、「ご夫妻を祝う会」が、平成23年12月23日(祝)、ANAクラウンプラザホテル富山・鳳の間で開催されました。会場には340余名が集まり、ご夫妻を盛大に祝いました。

とやまレディースアンサンブルOASISの小澤真琴さん、櫻井涼子さん、増山理恵さん、村上麻理さんによるウェルカム演奏、富山県宝生会の川上政平さん、館聖さん、水口純治さん、平井憲明さんによる仕舞「鶴亀」で始まり、発起人代表として平田純芸文協名誉会長が挨拶をされ、石井隆一富山県知事と、河合隆北日本新聞社代表取締役社長が心に残る祝辞を述べられました。

続いて、平田純芸文協名誉会長による記念品贈呈、小泉ご夫妻のお孫さんたちによる紅バラと白バラの花束贈呈の後、ご夫妻がお礼の言葉を述べられました。

お祝いの演奏として黒川真理さんの箏演奏「讃歌」と、可西舞踊研究所の皆さんによるモダンダンス「新太鼓の舞」が披露され、芸文協参議で日展参与の横山豊介さんによる乾杯のご発声の後、歓談に入りました。和やかな歓談の中、劇団文芸座の谷井美夫さん

と平田義人さんが、世界各国の著名人を真似た余興で会場を沸かせました。

また、海外からお祝いにかけてきたご夫妻をはじめ芸文協と親交の深いイシュトヴァーン・ピンツェーシュ氏(ハンガリー)に三本締めを、ロフ・ヴァン・ヒュネヒテン氏(ベルギー)に万歳をして頂きました。小泉会長がハンガリーを訪問されたのが52回、イシュトヴァーン・ピンツェーシュ氏の来日が今回で48回目となり、お二人を足してちょうど100回になる記念すべき日となりました。

終わりに、吉田泉芸文協副会長・特命統括が挨拶を述べ、祝賀会は目度々お開きとなりました。



石井隆一知事からご祝辞

平成23年度県民ふれあい公演



11月29日 富山県立高志支援学校

11月29日(火) 富山県立高志支援学校に於いて、

洋楽と声楽の公演を行いました。

声楽の八十島由美子氏(ソプラノ)と間部栄司氏(ピアノ)による公演では、「サッチャン」や「いぬのおまわりさん」など馴染みのある曲を披露しました。

よる箏と東海焔山氏による尺八の優雅な調べで観客を魅了しました。

続いての渋川流剣詩舞道聖慧会の公演では、「富士山」や「立山を望む」、「敷島の」など、吟詠詩舞、剣舞の9演目を披露。

洋舞の可西舞踊研究所は、「世界で一番がんばっている君に」や「花時計」などを披露し、観客は、舞台で繰り上げられる楽しい世界に惹き込まれていました。

12月21日(水)に富山視覚総合支援学校にて行いました洋楽と声楽・合唱の公演では、合唱団そらまめが、結成当初に練習し、グループ名にもなった「そらまめ」や「ふるさと」などを歌い上げました。

続いて、白尾祐典氏(コントラバス)、降旗真理子氏(ピアノ)、村上真理菜氏(ヴァイオリン)による洋楽公演では、楽曲披露の他に、子どもたちが実際に楽器を体験する場面もあり、初めて触れる楽器に興味津々でした。また、「クリスマスメドレー」では、間近にせまるクリスマススの気分を満喫していました。



12月4日 氷見市民会館

洋舞と邦楽、詩吟剣舞の公演は、氷見市民会館で行いました。

まず、村松雅楽社中(北陸琴民謡学院)に



12月21日 富山視覚総合支援学校

# もよおしの記録と案内

第37回金沢美大出身作家  
けやき展

12月10日(土)～12月13日(火)

富山県民会館美術館

2012年こどもが描いた  
千支の絵展覧会

1月13日(金)～1月15日(日)

大谷芸術交流館

第12回とやま青少年伝統芸能祭

1月22日(日)

富山県教育文化会館ホール

作農啓一作品集

1月中旬

第11回富山県室内合唱コンサート

2月11日(祝)

富山県高岡文化ホール

大ホール

田代慎之介ピアノ公開レッスン

2月12日(日)

北日本新聞ホール

春季邦楽演奏会

2月12日(日)

砺波市文化会館

平成23年度富山県立ホール連携

「ズームアップ! 郷土の音楽家

たちコンサート」オーケストラ

の魅力に迫るブラームスの名曲

2月18日(土)

富山県高岡文化ホール

平成23年度富山県立ホール連携

「ズームアップ! 郷土の音楽家

たちコンサート」ブラームス&

和楽器の名曲と和と洋楽器によ

る新作曲(初演)と

2月19日(日)

新川文化ホール

平成23年度富山県尚歯会吟詠大会

2月19日(日)

富山県民共生センター

サンフォルテ ホール

第19回春を生ける

北日本いけばな展

3月1日(木)～3月6日(火)

高岡大和6階ホール

片岡鶴太郎の世界(仮称)

3月3日(土)～4月22日(日)

楽翠亭美術館

合唱団「楽音樹」Second Concert

3月10日(土)

富山市民プラザ

アンサンブルホール

華道家元池坊富山中央支部

創立60周年記念花展

3月10日(土)～3月11日(日)

富山県民会館 地下展示室

学校法人富山音楽院

第62回定期コンサート

3月11日(日)

富山市民プラザ  
アンサンブルホール

『国鳥の四季』写真展

3月16日(金)～3月18日(日)

富山県民会館ギャラリーC

第26回フレッシュアーティスト

コンサート

3月16日(金)

富山市民プラザ

アンサンブルホール

平成23年度(財)日本民謡協会

「民謡民舞富山県連合大会」

「民謡民舞少年少女大会」

3月18日(日)

砺波市文化会館

第57回一陽展富山展

3月30日(金)～4月10日(火)

富山県民会館美術館

片山瞳山開軒40周年記念

第4回瞳山会尺八演奏会

4月14日(土)

砺波市文化会館 大ホール

第6回高岡講談会

「神田愛山とアマ弟子の会」

4月15日(日)

富山県高岡文化ホール

多目的小ホール

桐朋アカデミー・オーケストラ

第44回定期演奏会(大沢野公演)

4月28日(土)

富山市民プラザ  
大ホール

第20回記念ミレー友好協会北陸展

(全国)一般公募

5月17日(木)～5月20日(日)

富山県民会館美術館

桐朋学園大学院大学 桐朋アカ

デミー・オーケストラ コンチェル

ト実習公開授業 第1日、第2日

5月18日(金)～5月19日(土)

富山市民芸術創造センター・

リハーサル室

「和と美」を伝えて70年

池坊魚津支部創立70周年記念花展

5月19日(土)～5月20日(日)

新川文化ホール 展示ホール

音の芽コンサート「voice」

5月27日(日)

富山県教育文化会館

桐朋アカデミー・オーケストラ

特別演奏会

6月8日(金)

オーバード・ホール

宇波千神吟道45年 富山千吟会

創立40周年記念 吟道大会

6月17日(日)

富山県高岡文化ホール

大ホール

東京大学音楽部管弦楽団サマー

コンサート2012富山公演

8月12日(日)

オーバード・ホール

桐朋アカデミー・オーケストラ

第45回定期演奏会

9月28日(金)

オーバード・ホール

桐朋学園大学院大学 桐朋アカ

デミー・オーケストラ 協奏曲

の夕べ

10月20日(土)

オーバード・ホール

桐朋アカデミー・オーケストラ

特別演奏会

11月18日(日)

オーバード・ホール

## およびの人々

(平成23年10月以降敬称略記名順不同)

日本いけばな芸術協会

名誉特別会員就任

堀田 一子

五十嵐一峯

茶道・林義牧派遠州流

13代家元就任

磯野 宗和